



西伊豆町の教育、学術及び文化の振興に関する総合的な施策の大綱

基本理念 『夢を育み、ふるさとを語れる人づくり』

西伊豆町民憲章

私たちは「ふるさと」と言いたくなる夕陽のまちづくりをすすめ、心豊かで安らぎのある生活を願い、ここに西伊豆町民憲章を定めます。

私たち西伊豆町民は

- 一、 みんなで力を合わせ、笑顔あふれる町をつくります。
- 一、 仕事に誇りを持ち、意欲をもって働きます。
- 一、 進んで心身を鍛え、健康増進につとめます。
- 一、 お年寄りを敬い、子どもの夢をはぐくみ明るい地域をつくります。
- 一、 豊かな自然と文化を守り、美しい町をつくります。

町の将来像である「西伊豆町民憲章」の実現に向け、各自の才能を磨き互いの個性を尊重し助け合う教育を大切にして、社会や人のために貢献する人づくりを学校や家庭、地域の社会総がかりで進めましょう。

基本目標 『自ら考え・行動する人を育てる』

情報通信技術等の技術革新が、様々な産業や社会生活に取り入れられています。また、人の往来や物・情報の流通など、様々な分野でのグローバル化が進展する中、国際社会の一員として、地域レベルでの持続可能な社会づくりの担い手の育成が求められています。西伊豆町では、少子高齢化に加え、学校になじめない児童生徒や経済的問題を抱える児童生徒に対する学びの保障といった多様性への配慮等の課題もあります。

社会が急激に変化する中では、自ら考え・行動していくことが求められ異なる価値観や個性を尊重し、助け合っていくことが必要です。こうした姿勢を持って、コミュニケーション能力を発揮し、協調して新たな価値を生み出す力が求められ、そのための教育は、社会や人のために自分ができることを行っていく人を育てることであります。誰もが夢や希望を持ち、生きがいを感じられる地域社会を目指して、学習環境の充実や文化・芸術、スポーツを振興する取り組みを推進します。

基本方向1 『教育環境の充実』

重点取組1 教育環境の整備

- ① 園と学校の再編を進め、子どものための教育環境の充実を目指します。
- ② 学びの連続性を大切にし、地域とも連携を図りながら、豊かな人間性と確かな学力向上を目指します。
- ③ 教育にかかる保護者の負担軽減を図りながら、地域の教育力の維持・向上を目指します。

重点取組2 確かな学力の育成

- ① 個の能力・適正に応じた学習方法により、基礎的・基本的な学力の定着に努め、思考力・判断力・表現力の育成など、確かな学力を育む教育を目指します。

重点取組3 豊かな心の育成

- ① 助け合いや奉仕の精神を育て、自他の健康や安全を守るために適切な判断・行動ができる人材を育てます。
- ② 誰もが自分らしく生きていくことができるように、個性や価値観の違いを認め合い多様性を尊重する教育の質を高めます。

重点取組4 国際教育の推進

- ① 地域の特色を生かしつつ、世界のどこでも通用するグローバルな人材の育成を目指します。

重点取組5 学びのセーフティネットの構築

- ① 誰もが社会の担い手となるための学びのセーフティネットの構築を目指します。

基本方向2 『社会教育活動の推進』

重点取組1 文化・芸術・スポーツ活動の充実

- ① 住民が文化財の重要性を認識し、保存・活用に努め、継承意識の向上を目指します。
- ② 町内外に向けて町の文化を発信することにより、地域文化の振興を目指します。
- ③ 住民の誰もがスポーツに親しみ、健康づくりにつながる事業の充実を図りながらスポーツ人口の増加を目指します。

重点取組2 地域学習の充実

- ① 生涯にわたって学び親しみ、その成果が豊かな地域づくりに反映されることを目指します。
- ② 青少年活動を通じて心身とも健全な子どもを育むことを目指します。

重点施策

1-1 教育環境の整備

- ・園と学校の再編に向けての準備
- ・施設の安全と維持・管理
- ・特色ある学校づくり
- ・こども園から中学校まで一貫教育の推進
- ・子育て支援の充実
- ・多様なニーズに応える保育の推進



1-2 確かな学力の育成

- ・基本的な知識と技能の獲得
- ・思考力・判断力・表現力の向上
- ・主体的・対話的で深い学びの実現
- ・幼少期の読み聞かせと学校の読書環境の充実
- ・ICTを効果的に活用した授業内容の充実
- ・プログラミング教育の推進
- ・児童生徒の情報モラル・リテラシー教育の推進
- ・小学校高学年での教科担任制の推進



1-3 豊かな心の育成

- ・助け合いや奉仕活動の推進
- ・健康と安全に心がけ命を守る教育の推進
- ・適切な機会をとらえての道徳教育と人権教育の継続
- ・特別の教科『道徳』の充実



1-4 国際教育の推進

- ・英語教育と国際理解教育の充実
- ・ALTとCIRの活用
- ・中学生の国際交流

1-5 学びのセーフティネットの構築

- ・SC、SSW、支援員等の適切な配置
- ・いじめや不登校等への対応
- ・適応指導教室の効果的な運用
- ・教職員が児童・生徒と向き合う時間の拡充
- ・特別支援教育の充実



2-1 文化・芸術、スポーツ活動の充実

- ・持続可能な部活動と教員の負担軽減の両立
- ・社会教育団体やスポーツ団体への支援と連携
- ・自主的な文化活動を展開する団体の支援と連携
- ・文化財の保存と活用の推進
- ・民間との連携による講座の充実
- ・生涯スポーツ活動の普及



2-2 地域学習の充実

- ・すべての住民が生涯にわたって学び、活躍できる機会の創出
- ・園や学校における地域の資源や人材を活用したふるさと学習の継続
- ・青少年健全育成の推進
- ・持続可能な社会づくりの担い手を育てる

